

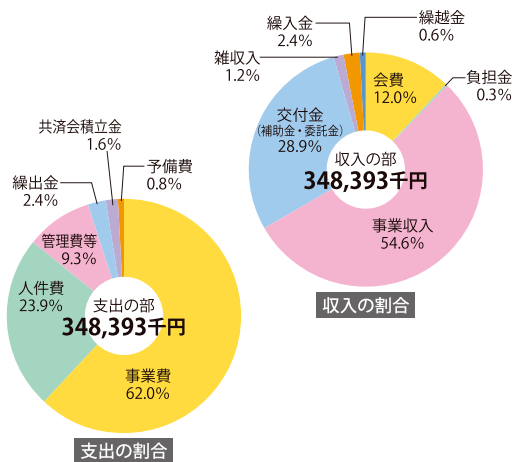
北陸新幹線敦賀開業 1年前カウントダウンイベント



豪華客船 ウエステルダム号 初寄港!!

〈事業計画・予算成立〉

3月28日に常議員会および、臨時議員会総会を開催し、令和5年度の事業計画・収支予算が成立致しました。



〈事業趣旨〉

我が国の経済情勢は、コロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻などに伴う供給の混乱、複合的な要因による物価上昇や円安、さらには慢性的な人手不足と賃上げの圧力が中小企業に大きな影響を及ぼしております。

常議員会・臨時議員総会〔3月28日〕

海外大型クルーズ客船「ウエステルダム号」が21日、敦賀港に初めて寄港し、多くの乗客が県内や市内の観光地を訪れて楽しみました。つるが観光賑わいづくり検討会(当所等17団体で構成)は、18日～19日に敦賀駅前商店街一帯や、神楽町1丁目商店街一帯で、敦賀市内の物産・飲食販売コーナーで、観光物産イベントを行いました。



北陸新幹線敦賀開業1年前カウントダウンイベント

〔3月18・19・21日〕



市内経済に目を向けると、国の原子力政策が前向きに転換することが示されたものの、市内の原子力発電所は再稼働の目途が立っておらず、不安定な経済基盤にあります。一方では、100年に一度の地域活性化のチャンスと言われる北陸新幹線敦賀開業が目前となり、ハード、ソフトの両面で、機運も高まってきました。北陸新幹線敦賀開業まで限られた時間の中で、経済効果の最大化を図るため、1者でも多くの会員がプレーヤーとなっていく必要があります。

さらに、コロナ禍を経て地域における価値観が多様化する中、会員企業が様々な環境変化に対応するためのきめ細かな情報提供や支援が要求されております。敦賀港の利便性向上や、敦賀―高島連絡道路などの各種整備の実現など、敦賀のポテンシャルを最大限に引き出すための取り組みを一層推進していくことが重要であります。

令和5年度は、これらの課題に対応するために、「チーム敦賀で、新たな交流から変革へ」をテーマに、重点事業・各種事業を積極的に推進します。

【重点事業計画については、次頁掲載】